

Q & A 新型コロナウイルスに係る北播磨総合医療センターの対応等について

当医療センター職員で感染者が確認され、患者さんや地域の皆様方に、大変ご心配とご迷惑をおかけしています。患者さんの安全を確保し、1日でも早い病院機能の復帰を病院あげて取り組んでまいります。ご理解をよろしくお願いします。

Q：いつ感染が判明した。（感染の経緯）

A：3/10（火） （A）70歳代男性医師（神戸市在住）
3/11（水） （B）50歳代男性医師（神戸市在住）
3/13（金） （C）50歳代女性看護師（加古川市在住）
3/16（月） （D）50歳代女性看護師（加西市在住）

Q：発症したのは誰か。 どの診療科か。

A：混乱等をさげ、個人情報にもなりますので、ご心配は十分に理解しますが、公表は差し控えています。

Q：北播磨総合医療センターに外来受診していた者です。2名の医師でPCR検査陽性反応が出ていると伺っています。私の外来担当医は対象の医師になるのでしょうか。

A：当該医師が外来診療を担当した患者さんへは、全ての対象者へ病院から個別で連絡、体調確認を実施しております。現時点で、病院から連絡がない方は当該医師の診察を受けておられません。ご心配をおかけし、申し訳ありません。

Q：看護師が発症したと聞いたが、どの病棟担当なのか。どの外来担当なのか。

A：発症した看護師は、入院・外来に勤務しない看護師で、患者さんとの接触のない看護師です。ご心配をおかけし、申し訳ありません。

Q：入院、外来は怎么样了のですか。

A：3/12（木）から3/25（水）までの14日間、外来の中止、新たな入院患者の受入中止、救急受入を停止します。また、人間ドック・健診は3/12（木）～3/31（火）の間、中止としています。

現在、入院中の患者さんは継続治療を行います。

外来患者で、化学療法や放射線治療等、継続治療が必要な患者さんについては、主治医の判断により患者さんに説明の上、必要な治療を行っています。

Q：外来診察休止ということだが、どんな場合もすべて診てもらえないのですか。

A：原則、休止ですが、再診の方で、化学療法や放射線治療のような継続診療や抜糸などの処置が必要な場合は診察を行います。診察が必要な場合は、事前に担当医師から電話連絡し、診察を行います。

Q：病院には行っても入れないのですか。

A：新型コロナウイルス感染防止のため、どうしても当医療センターでの継続診療が

必要な方以外は来院をご遠慮いただいています。入院している患者さんのご家族以外の面会もご遠慮いただいています。

また、ご家族であっても、発熱、咳、のどの痛み、鼻汁、頭痛、筋肉痛などや下痢、嘔吐のある方は、面会をお控えください。

Q：外来診察休止で薬がなくなってしまうです。どうしたらいいですか。

A：外来診察休止の間（3月25日まで）の予約をされている患者さんは、事前に担当医師から電話連絡をさせていただきますが、お薬が次の予約日までになくなる方は、ご連絡願います。

主治医が「対面診療なしでこれまで処方されていた慢性疾患治療薬の処方を可能」と判断した場合に、来院いただかなくても電話による診察により処方せんを出させていただきますことが可能です。

Q：電話での診察を受け、処方せんが出た後、どうしたらいいですか。

A：病院から直接、ご指定の薬局に処方せんをファックスで送り、それを受けて薬局は薬の準備をします。病院からファックスを送る時点で患者さんに電話連絡をしますので、その後で薬局に行って薬をお受け取りください。

Q：予約の変更はどうしたらいいのですか。

A：平日14：00～16：00にお電話ください。

Q：治療費は通常どおり払えるのですか。

A：原則、次回予約時にお支払いいただくか、3/26（木）以降にお支払いください。化学療法や放射線治療のような外来での継続診療をされた方は当日お支払いできます。

Q：医師と直接話したいのですが、できませんか。

A：まず、当医療センターにお電話ください。内容により主治医にお繋ぎします。

Q 検査の予約はどうなるのですか。

A：3/12（木）～3/25（水）の外来の予約（検査予約）をお持ちの方は、順次、当医療センターよりご連絡いたしますので、大変恐縮ではございますが、連絡をお待ちいただければ幸いです。

Q：入院している患者の見舞いはいけるのですか。

A：面会の制限をしています。ご家族さん以外は面会をご遠慮いただいています。

Q：最近、病院に診察等に行ったが、感染者に接触したかもしれず、心配だ。

A：感染が確認された医師が診察にあたった患者さんは全て特定を完了しています。全ての患者さんに病院から連絡、説明を行い、健康状態の確認を行っています。連絡がない方は、濃厚接触をしていないので安心いただければと思います。ご心配をおかけしお詫び申し上げます。

Q：PCR検査を希望すれば実施いただけるのでしょうか。

A：北播磨総合医療センターではPCR検査を実施できません。加東健康福祉事務所へご相談ください。

<相談窓口>

加東健康福祉事務所	TEL：0795-42-9436 (平日9時～17時30分)
兵庫県コールセンター	TEL：078-362-9980 (休日および夜間17時30分～翌9時)

Q：検体検査（PCR検査）はしているのか？ 全員するべきだ。

A：PCR検査は、県健康福祉事務所に申請し、許可がでたものを県が専門の検査機関に出して、検査を行います。

検査の枠には制限がありますが、その枠を優先して拡大頂き、順次検査を進めています。

必要な者の検査を進めます。

Q：専門家はいるのか。

A：病院には感染を専門とする認定看護師や医師がおり、専門的な判断をしながら病院全体で協議、方針決定しています。

しかしながら、この度の新型コロナウイルスについては不明な点が多いため、国や県の専門家にも連絡を取りながら、指導をいただいています。

Q：感染者と濃厚接触した職員はどうしているのか。

A：感染確認した職員は、症状が発生してからは、病院には勤務しておらず、国の定義されている濃厚接触者は0人です。

当医療センターでは、その範囲を拡大して、症状発生の以前からを含め、濃厚接触者の特定を行い、その健康観察を行っています。

必要な職員は、自宅待機としています。

Q：北播磨総合医療センターから転院、退院される患者さんの感染リスクは？

A：このたびの感染は、病棟での院内感染ではありません。当医療センターから退院される患者さんや転院される患者さんは、新型コロナウイルスの感染が確認された職員との接触のない患者さんです。また、新型コロナウイルスの感染が確認された職員と濃厚接触した職員は、自宅待機などの対応をしており、現在入院中の患者さんに接触する恐れはありませんのでご安心ください。

患者さんを受け入れていただける施設におかれましては、過剰反応することなく、適切なお判断をお願いいたします。